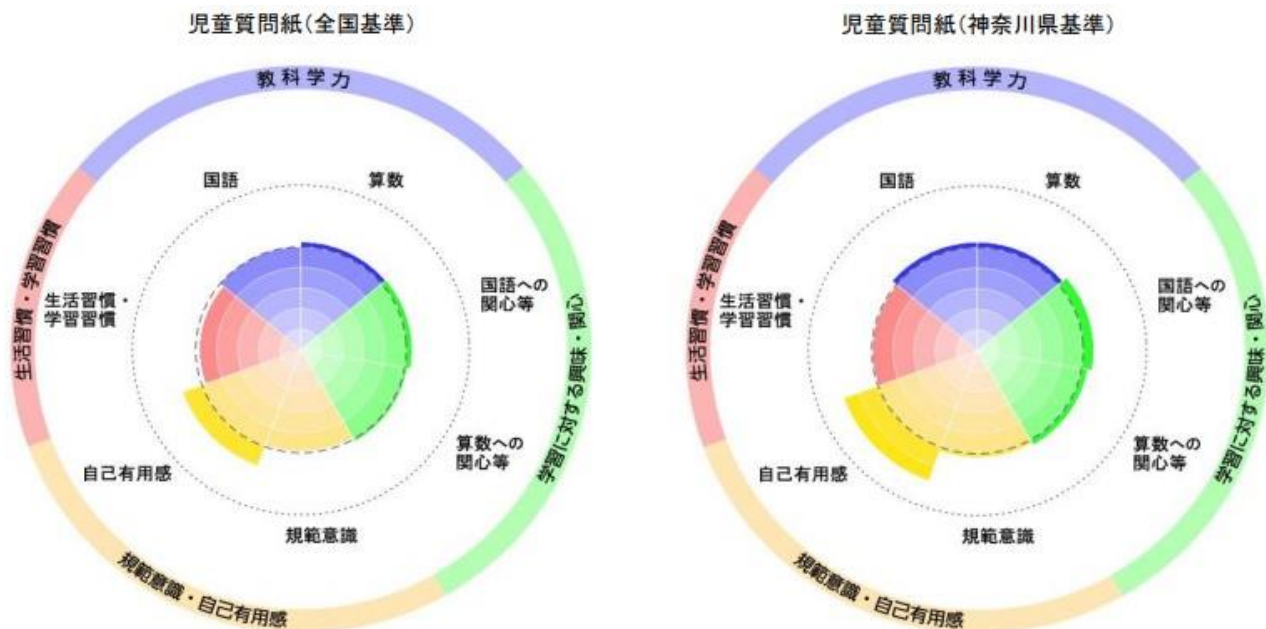


令和5年度全国学力学習状況調査結果についてのお知らせ

先日、全国の6年生児童を対象に実施した全国学力・学習状況調査の結果が発表となりました。その結果をお知らせします。なお、今回の調査により測定できるのは学力の特定の一部であり、学校における教育活動の一側面にすぎません。この調査結果に一喜一憂することなく、児童一人ひとりの力を伸ばすことができるよう引き続き取り組んでまいります。保護者のみなさまには、本調査の趣旨を十分にご理解いただきますようお願い申し上げます。

令和5年度全国学力・学習状況調査 全国学力・学習状況調査結果チャート 横浜市立瀬谷小学校

小学校調査



全国基準と比較すると、学力については、算数は平均をやや上回っています。国語は平均と同じくらいになっています。学習に対する興味・関心はどの教科とも平均と同じくらいです。また、自己有用感は平均を大きく上回っています。

神奈川県の平均と比べると、国語・算数ともにやや上回っています。特に自己有用感は大きく上回っています。

★今後の指導の方向性について★

- ◇今後も子どもの興味・関心を生かした主体的な学びを大切にしていきます。また、子ども達がめあてをもって学習に取り組めるよう、指導の充実を図っていきます。
- ◇引き続き、確実な理解のもと基礎・基本の定着を目指し、習熟のための学習を大切にしていきます。
- ◇家庭学習の習慣が身に付いてきていると感じています。今後も、家庭での学習習慣のさらなる定着を目指し、引き続き家庭との連携を大切にしていきます。いつも自学等の家庭学習へのご協力ありがとうございます。
- ◇地域や学校の図書館を利用しながら読書量を増やすことで、自ら「幅広い知識」をもつことができるよう支援していきます。